

(様式3)

事業所名 グループホームサンライズ里山辺

ユニット名 2階・3階

作成日: 令和 6年 1月 10日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	毎年避難訓練を2回実施。災害時の対応を職員会議棟で話し合う場を設けているが、実践に近い状況で訓練を行う事が不足していると感じる。又、緊急時の備蓄品も不足している。	地域の避難所として活用できるよう、備蓄品の確保を行う。 絵に描いた餅のような訓練ではなく、緊張感を持った訓練を行う。地域の方々の協力も得ながら訓練を行う。	備蓄品の確保は、本社と連携を取りながら進める。 運営推進会議にて地域の方に訓練に参加してもらえるよう協力を求める。	3ヶ月
2	11	現状、月1回のミーティングの開催、業務申し送りノート、タブレットを使った情報の共有に努めているが、なかなか意思統一が図れていないこともある。スタッフ間で愚痴も聞かれ働きにくい環境も生まれている。	スタッフ個々やりがいを感じてもらえるような職場作り。意見交換が活発に行える会議の開催。	スタッフ個々の観察。悩み、不満等ある場合は早めに察知をして、個別面談等を開催していく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月